

川村 伸浩

県政
レポート
Vol. 28

県政レポートVol.28を発刊させていただきます。今回は9月定例会の内容について報告させていただきます。特に令和5年度の決算審査が8日間に渡って行われましたので令和5年度決算の概要について掲載させていただきます。認定に当たっては【人口減少に関しては自然減・社会減対策】【DXの推進支援を強化】【物価高騰・最低賃金の大幅な引き上げにより中小企業・農林水産業の生産性や収益向上】【震災復興において水産業・観光・製造・商工業など産業の支援】【県立病院の経営改善と医療人材の確保と持続可能な医療提供体制の構築】【水災害の備えとして流域治水対策を推進】【鳥獣被害対策全体の取り組みを加速】【県財政では財源の減少が見込まれ限られた財源の重点的かつ効果的な活用に努める】など8項目の重要な案件について付帯意見を付して認定されました。

川村伸浩

子供たちに夢と希望を
お年寄りに安心と生きがいを



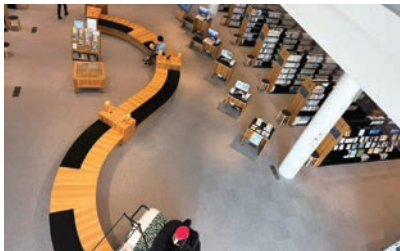
8つの目標

- 1 人口減少への対応
- 2 基幹産業である農林水産業の振興
- 3 商工業の振興
- 4 観光立県いわたの促進
- 5 学校教育の充実と人づくり
- 6 明るく豊かな長寿社会の実現
- 7 若者の雇用創出と安心して働ける環境づくり
- 8 東日本大震災からの復興

PROFILE

川村伸浩

岩手県議会：●文教委員 ●東日本大震災津波復興特別委員 ●観光・交通政策調査特別委員 ●岩手県監査委員
昭和31年2月19日生まれ68才。岩手県花巻市高松出身。黒沢尻工業高校卒業。尊敬する人：新渡戸稲造。好きな言葉：一期一会。性格：辛抱強い。



文教委員会の東北調査で山形県を訪問しました。酒田市では酒田駅前交流拠点施設ミライニ「交流滞在型の図書館」山形県議会では子どもの伝承活動ふるさと塾の取組みについて、それぞれの状況について視察させていただきました。

文教委員会 県内・東北ブロック調査

●日時：7月18日(金)～19日(土)
●視察先：山形県酒田市・山形市



葉たばこ・地域特産作物振興対策議員研究会の現地研修会で軽米町と二戸市を訪問しました。葉たばこ栽培の取組みと県オリジナル品種「いわてあわこがね」の栽培の取組みについて視察させていただきました。

葉たばこ・地域特産作物 振興対策議員研究会 現地研修会

●日時：令和6年8月1日(土)
●研修場所：軽米町・二戸市

令和6年9月定例会

令和5年度 歳入歳出決算の概況

1 決算の状況

令和5年度の当初予算は、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、東日本大震災津波からの復興を進めると共に、「いわて県民計画(2019～2028)」第2期アクションプランのもと「自然減・社会減対策」、「GX」、「DX」、「安全・安心」の4つの重点事項を推進し、ふるさと振興に取り組む「いわて県民エンパワー予算」として7,714億794万円が措置され、前年度の当初予算に比べ208億2,791万円、2.6%減少した。

また、その後、6回にわたる補正予算において、原油価格・物価高騰対策として、LPガス使用者や低所得世帯及び子育て世帯をはじめとした生活者支援、中小企業者や運輸・交通事業者、介護・福祉・医療施設や農業者等への幅広い事業者支援のほか、防災・減災、国土強靱化等の推進に必要となる予算として、381億551万円の増額補正が行われた。これに前年度からの繰越額849億263万日(対前年度265億503万円、23.8%減)を加えた最終予算額は8,944億1,608万円となり、前年度に比べ732億5,671万円、7.6%減少した。

これに対する決算額は、歳入で8,277億4,868万円(対前年度709億1,380万円、7.9%減)、歳出で7,763億7,574万円(対前年度695億5,606万円、8.2%減)となり、決算収支は、実質収支194億6,470万円の黒字となった。

特別会計については、母子父子寡婦福祉資金特別会計ほか9会計の歳入合計で2,910億7,808万

防災情報は
こちらから



いわた防災情報ポータル

<https://iwate-bousai.my.salesforce-sites.com>

岩手県による防災情報のポータルサイトです。岩手県内各市町村の気象情報、避難勧告・指示情報、避難所情報、その他関連サイト(交通、ライフライン情報等)などが集約されたページとなっています。



佐羽根駅―田老駅間（宮古市）線路路肩崩壊



(2) 県税収入が減少したこと

県税収入は、個人所得の増加に伴い個人県民税が7億8,038万円、2.1%増加したものの、県内に本店等を有する事業者の国内取引の減少に伴い地方消費税が18億3,404万、7.5%減少、企業収益の伸びの縮小に伴い法人二税（法人県民税及び法人事業税）が9億4,695万円、3.0%減少したことなどにより、前年度に比べ22億1、

万円、8.2%減少した。

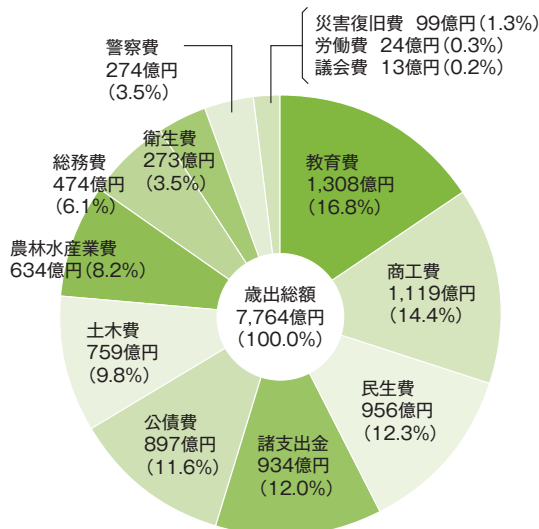
(1) 決算規模が前年度を下回ったこと

決算規模は、歳入においては、国庫支出金や県債等の減により、前年度に比べ709億1,380万円、7.9%減少し、歳出においては、衛生費、土木費や災害復旧費等の減により、前年度に比べ695億5,606万円、8.2%減少した。

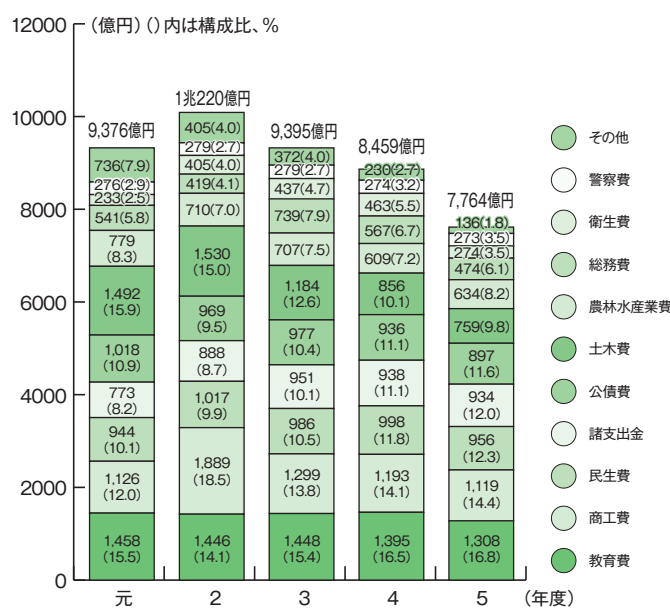
② 決算の特色

歳出決算額の状況

① 目的別構成比

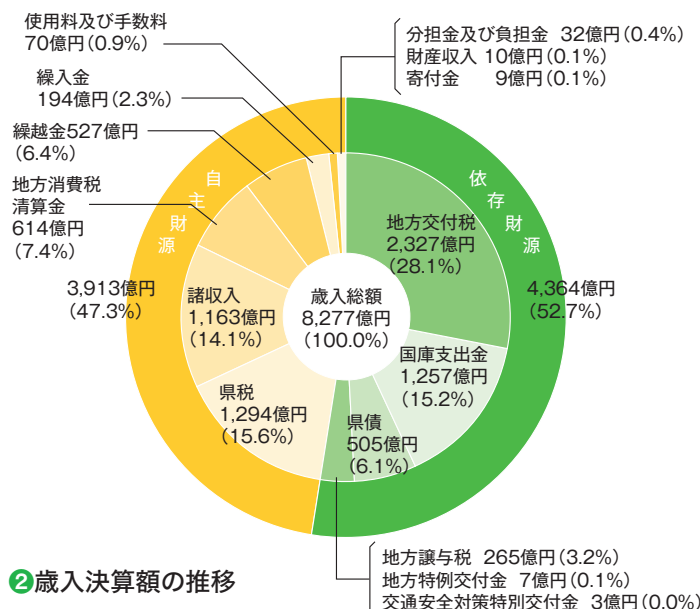


② 目的別構成比の推移

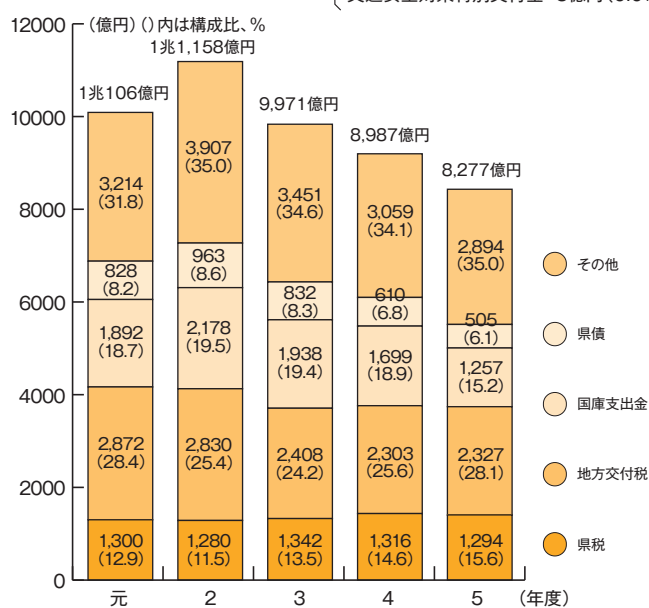


歳入決算額の状況

① 自主財源、依存財源別構成比



② 歳入決算額の推移



499万円、1.7%減少し、1、293億7,651万円となった。

(3) 投資的経費が減少したこと

投資的経費の普通建設事業費は、海岸防潮堤等の事業費の減により、前年度に比べ120億7,307万円、10.4%減少し、1、043億、008万円となった。

また、災害復旧事業費は、復旧・復興事業の進捗に伴う漁港等の事業費

の減により、前年度に比べ93億7、176万円、49.0%減少し、97億6,050万円となった。

この結果、歳出総額に占める投資的経費の割合は、前年度に比べ1.3ポイント減少し14.7%となった。

(4) 翌年度繰越額が減少したこと

翌年度に繰り越した金額は、復興関連事業や災害復旧事業が進捗したことなどにより、前年度に比べ40億

5、859万円、4.8%減少し、平成23年度以降で最少の808億4、404万円となった。

(5) 県債残高が減少したこと

県債残高は県債発行額が県債償還に充てられる公債費の元金償還額を下回ったことから、前年度に比べ328億177万円、2.7%減少し、1兆1、955億3、494万円となった。

令和6年度 一般会計補正予算

第4号補正予算

令和6年台風5号による 災害に係る対応

- 令和6年台風5号被害に対応した漁港施設、道路・河川等の災害復旧及び三陸鉄道への支援に必要な予算として、2,172百万円を措置。



大槌漁港（大槌町）

流木等の漂着物による泊地埋そく

第5号補正予算

令和6年8月15日から 9月2日の大雨による災害 に係る対応

- 令和6年8月15日から9月2日の被害に対応した道路、河川等の災害復旧など、早急に対応が必要な予算として、4,947百万円を措置。



落橋

林道 米内川線（盛岡市）

第6号補正予算

衆議院議員総選挙

- 衆議院解散に伴う、衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査に係る所要の経費を計上。
- 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査執行費822百万円。



皆さんの
ご意見お聞かせ
ください



◀川村しんこうホームページ

<https://shinko-kawamura.iwate.jp/>

川村しんこう事務所

〒025-0079 岩手県花巻市末広町6-16
TEL.0198-29-5061 FAX.0198-29-5062
E-mail:shinkoujimusuyo@gmail.com



◀川村しんこうFacebook

<https://www.facebook.com/KawamuraShinko/>

